

研究協力のお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

非小細胞肺癌に対する周術期薬剤治療の検討

1. 研究の対象および研究対象期間

2024年1月1日から2031年3月31日の間に昭和医科大学横浜市北部病院呼吸器センターで非小細胞肺癌に対して周術期薬物治療を行った患者さん

2. 研究目的・方法

胸部に限局したリンパ節転移や大きな腫瘍のある非小細胞肺癌に対して、手術前に免疫チェックポイント阻害薬を含む薬物治療（周術期薬物療法）をおこなってから手術をおこなうことで再発のリスクが軽減されるため、現在、周術期薬物療法は広くおこなわれるようになってきています。また、肺癌の手術では現在、胸腔鏡やロボットを用いて低侵襲な手術がおこなわれることもふえています。

本研究は診療録情報を用いて、実際の臨床での周術期薬物療法の効果と周術期薬物療法をおこなった患者さんへの低侵襲手術の有効性を確認します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2031年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景（性別、年齢、診断名、病理組織検査結果、がん遺伝子変異情報、血液検査結果、画像所見、治療開始日、手術日、術式、治療終了日、治療関連事象、転帰）

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 昭和医科大学病院呼吸器センター 鈴木 浩介

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院呼吸器センター 氏名：鈴木 浩介

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号： 045-949-7257